



# あきた家族ふれあい サンサンデー

愛は、家庭で学ばなかったら  
よそで学ぶのはムズカシイ。



家庭・学校・地域社会の連携強化により、  
一層の青少年健全育成をめざします。

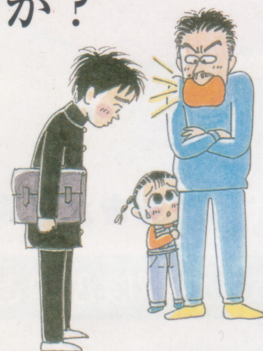
## 子どもたちの一番の願い、それは何だと思えますか？

「あなたの家庭にもっと望むことがあるか」と子どもたちに聞いたところ、どの年代の子どもでも一番多かった答えは「家族みんなが楽しく過ごす」でした。そんな当たり前のことを子どもたちが願っていることを、親として素直に受け止めたいものです。

モノさえ与えれば子どもは育つなどと考える人の多い時もありましたが、楽しい家庭は家族がお互いに協力し合わなければなかなか築くことができません。子どもにとって心安らぐ居場所になっているかどうか、家庭を見つめ直してみましょう。



『安らぎある楽しい家庭』



『正しいしつけが子どもへの最大の贈り物』

## 「あきた家族ふれあいサンサンデー」推進事業

### 県・青少年育成秋田県民会議の取り組み

- 1 広報啓発事業の推進  
「あきた家族ふれあいサンサンデー」を積極的にPRし、県民への浸透を図ります。
- 2 親と子どもの社会参画(体験)活動事業の推進  
親子による体験活動・ボランティア活動に参加し易いように情報を提供します。
- 3 家族の健康管理事業の推進  
家族が食事時間を共有し、できるだけ孤(個)食の回避を奨励します。

### 家庭・学校・地域の取り組み

- 1 家庭教育力の向上
  - ①家庭での語りやふれあいの時間を多く持ちましょう。
  - ②家庭でのルールや手伝い、しつけのことなどについて話し合い、実行しましょう。
  - ③ふれあいサンデーは、家族全員で時間をかけて食事をしましょう。
- 2 家庭・学校・地域の連携強化
  - ①子どもを中心に、家族や地域の大人が一緒に行動する社会体験活動、ボランティア活動などに参加しましょう。
  - ②地域の大人から子どもへ積極的にあいさつや声かけをしましょう。



## あきた家族ふれあい サンサンデー Q&A

**Q** 家庭では、何をしたらいいのですか？

**A** 何でもかまわないと思います。社会体験活動、ボランティア活動、掃除、料理、スポーツ、ピクニックなどなど、それぞれのご家庭で話し合っただけでいいと思います。「話し合っただけ」という点が重要だと思います。そして、普段はなかなか全員そろっての食事はできないかもしれませんので、毎月第3日曜日は是非みんなそろって食事をしてください。会話をしながら、家族が共通の事柄を体験し心通わせることは、子どもたちの豊かな心を育む上で大変重要なことです。

**Q** 改まって、そんなことをしなくていいのではないですか？

**A** 家庭は、子どもを育成する上で全ての教育の出発点であり、やすらぎやふれあいは家族への信頼感や安定した情緒をもたらします。また、日々の生活の中で基本的な生活体験をさせることは、生きる力を身につけ、自立した心を育むために必要です。子どもが、自立した社会人となることができるよう、考える機会としていただければ幸いです。